

令和8年度第1回総合隣保館運営委員会概要

- 1 日 時 令和8年6月24日（水）午後7時～8時
- 2 会 場 総合隣保館2階中会議室
- 3 会議の成立 委員13名中12名の出席により本会議は成立
- 6 議 題
 - (1) 報告事項
 - ・令和7年度総合隣保館利用状況
 - ・令和7年度総合隣保館事業実施状況
 - ・令和8年度総合隣保館運営方針
 - ・令和8年度総合隣保館事業計画
 - (2) 協議事項
 - ・令和8年度総合隣保館文化祭について
 - ・令和8年度人権フォーラムについて
- 7 公開・非公開 公開
- 8 傍聴人の数 0人
- 9 発言の内容

【意見・質問】

報告事項について

【委員】

主催事業について説明してほしい。

【事務局】

主催事業は隣保館が主催するもので、本日の委員会や茶道教室、きらきら教室、エアロビクス、家庭教育学級などが含まれる。

【委員】

主催事業が昨年度は令和6年度と比べて50も減っているが、何が原因か。

【事務局】

月ごとの増減については精査しないといけないが、ワークルールの回数が、令和6年度は毎週2回あったが、昨年度はあっても週に1回だったので、その分は減っている。

【委員】

ワークルールの事業について説明してほしい。

【事務局】

図書の整備として、ワークルームで図書のデータベース作成や入力作業を行っている。所有する図書や増加する月刊誌をコンピューターに登録し、検索しやすくするとともに、PDF化も進める事業を実施していた。

【委員】

隣保館だよりの人権の小窓は毎月では大変なので2か月に1回にすることを検討するということだった。楽しみにしている人もおられるので、慎重に検討してもらいたいとお願いしたが、結論はどうなったのか。

【事務局】

今年度は従来通り毎月発行している。

協議事項について

協議事項(1) 令和8年度総合隣保館文化祭について

【委員】

年末で大変だとは思いますが、文化祭の反省会を開催してほしい。

【事務局】

今年度は、文化祭終了後に反省会を開催したいと考えている。

【委員】

ひょうごヒューマンフェスティバルのチラシにおいて、主催者として兵庫県や三木市、三木市人権・同和教育協議会（通称三同教）は記載されているが、なぜ「兵庫県人権教育研究協議会」が入っていないのか。

【委員】

「兵庫県人権教育研究協議会」は入っていないといけないと思うので、兵庫県人権啓発協会に要望してもらいたい。

協議事項(2) 令和8年度人権フォーラムについて

【委員】

発表者は約10名程度をお願いするのか。

【事務局】

基本的には12名の発表者を考えており、人権作文の優秀賞受賞者4名と、その他8名程度をこの候補者の中から声をかけて調整する。

その他

【事務局】

先週金曜日（6月19日）に第1回同和教育セミナーを開催し、101名が参加した。講師が具体例を交え丁寧に説明し、マイクロアグレッションの意味や問題点について理解が深まった。

また、8月8日（土）に県と共催で「ひょうごヒューマンフェスティバル」を開催する。皆様のご来場をお願いする。

【副委員長】

今回のフィールドワークは「百日かせぎの舞台を訪ねて」だったが、小学校の先生の参加が少なかったことが残念である。ある小学校の職員会議で声を掛けていただき、計17名の参加があった。今後もセミナーやフォーラム、研修会、講座などで積極的に情報発信し、参加を促していきたい。